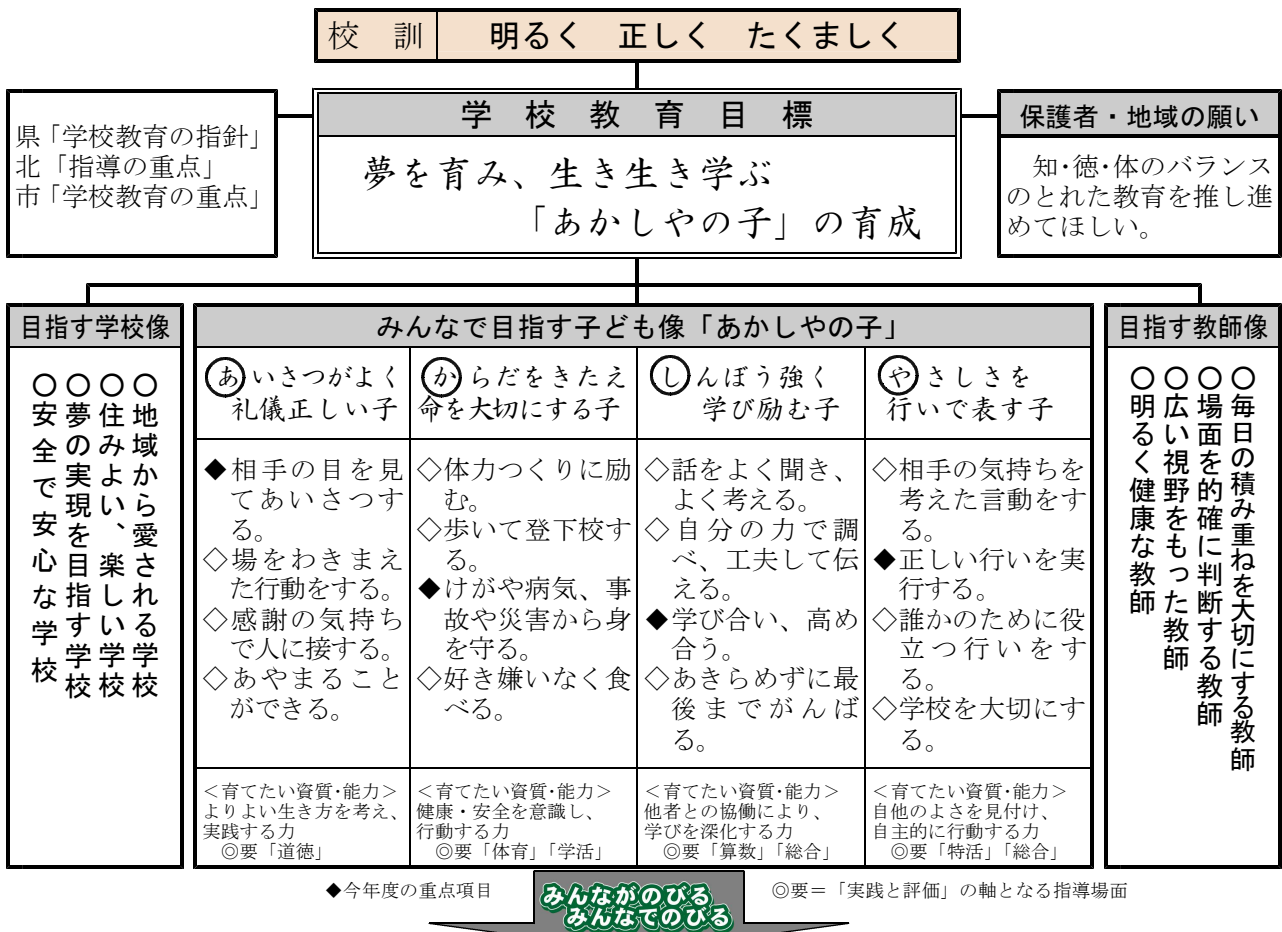


# 令和5年度 学校経営の基本構想

能代市立第四小学校



経 営 の 重 点		★重点項目と◇具体◇
<b>1 生徒指導の充実</b>	●児童にとって、「心の居場所となる学校」「絆づくりの場となる学校」を目指す。 ◇具体◇ <b>キーワード「勇気」＝「正しいと思うことをまずやってみる」学校</b> ①温かな相互評価（友だちを認める・励ます場の設定） ②適切な自己評価（気づきを促す問いかけ） ③学級活動や児童会活動・学校行事等で、自己有用感を高める活動・振り返りを継続する。 ・「生活安全」「交通安全」「災害安全」に係る指導を計画的に行い、「自主的行動力」を育てる。 ・児童の状況を把握し、諸機関等と連携し、いじめ・不登校等の未然防止・即時対応に努める。	
<b>2 学力の向上</b>	●分かる、できる、楽しい授業を構築する。 ◇具体◇ <b>キーワード「学び合い」＝「ハンドサインと話型でつなげる」授業</b> ①探求型授業の基本プロセスを意識した授業マネジメント ②授業を見合う会等のチーム研究の取組 ③「比較・検討」に係る教科等横断的な指導の充実 ・児童が安心して学習できる「（間違いを大切に）望ましい集団づくり」に努める。 ・算数科・総合的な学習の時間を軸に協働的な学びの充実を図る。	
<b>3 健康・安全の意識化と実践</b>	・望ましい運動習慣を確立し、体力の向上を図る。 ・家庭等と連携し、基本的な生活習慣の改善に努める。	◇具体◇ <b>キーワード「元気もりもり」</b> ①体力づくり（マラソン・なわとび）の継続 ②メディア・コントロールに係る指導・啓発
<b>4 特別支援教育の推進</b>	・児童の実態を把握し、特別な支援を必要とする児童への指導方法を工夫する。 ・特別支援教育について、全教員で研修を進める。	
<b>5 ふるさと教育・キャリア教育の推進</b>	・豊かな体験活動等を通して、自立的に生きるための基礎（社会性、自主性、意欲等）を育成する。 ●地域人材・施設、関係機関、幼保・小・中・特別支援学校との連携を図り、教育活動の充実を図る。 ◇具体◇ <b>キーワード「心をつなぐあいさつ」＝「あいさつと健康・学びで繋がる」学校と地域</b> ①幼・保・小連携（交流活動等の実施） ②小・中連携（合同授業等の実施） ③地域素材・人材の活用 ④域学校協働活動として、あいさつ運動を継続し、健康づくり活動を計画・実行する。	